

旦過地区再整備事業の進捗（報告）

旦過地区再整備事業は、旦過地区における浸水被害や老朽化した建物などの防災面の課題を解決し、安全で魅力ある市場をつくるという大目標に向けて、官民一体で整備を進めている事業である。

このたび、最初に整備してきた立体換地建築物が完成し、権利者への引き渡しを間近に控えるとともに、市場店舗と北九州市立大学が入居する建物の整備がスタートする。については、下記のとおり事業の進捗状況を報告するもの。

1 事業概要

旦過地区再整備事業は、事業中でも旦過市場の営業を継続できるよう、事業区域を4つのエリアに分けて、段階的に整備を進める計画となっている。

■平面図、断面図



■整備区分

区分	A 地区	B・C 地区	D・E 地区
基盤整備	土地区画整理事業(市施行)		
換地手法	立体換地	平面換地	
建物整備	北九州市 (土地区画整理事業)	権利者 (旦過総合※+大学)	権利者
維持管理	権利者		

※旦過総合…旦過総合管理運営(株) 市場関係者が設立した会社

2 整備状況

(1) A地区建物（立体換地建築物）

■概要

土地地区画整理事業施行者の北九州市が4階建ての建物の整備を行い、完了後は建物を権利者へ引き渡し。

施設概要	地上4階建て、鉄骨造		
主要用途	1階：個店（34区画 約40店舗予定）	2,492	m ²
	2階：飲食店（約20店舗予定）	2,269	m ²
	3～4階・屋上：駐車場約130台	3,515	m ²
延床面積		8,276	m ²
整備費用	約30億円（内装監理費含む）		

■スケジュール

令和7年3月	建物本体着工
令和8年7月29日	工事完了
令和8年8月8日	引き渡し
8月8日以降	権利者による内装工事開始
年内	1階フロアの一部※及び3、4階駐車場オープン（予定） （※ B C地区建物に面した1階部分等は除く）
令和9年3月～5月	2階フロア一部オープン（予定） （A地区建物2階～4階：大英産業株式会社へ8月上旬引渡し予定（8億1千万円））

(2) 立体換地建築物とモノレール旦過駅の接続デッキ

■概要

旦過市場、小倉都心部の回遊性向上のため、モノレール旦過駅から立体換地建築物2階へと直接アクセスできる接続デッキの整備を進めている。

施設概要	延長約20m、幅員約2m
整備費用	約2.2億円

■スケジュール

令和7年9月	基礎工事
令和7年9月～	接続デッキ製作
令和8年7月30日	接続デッキ架設
令和8年内	立体換地建築物のオープンに合わせて供用開始（予定）

(3) BC地区建物

■概要

市場関係者が設立した旦過総合管理運営株式会社と北九州市立大学が共同で5階建ての建物の整備を行う。

施設概要 地上5階建て、鉄骨造

主要用途 1階：店舗

2～5階：大学

延床面積 3,962㎡（店舗：384㎡、大学施設：3,578㎡）

整備費用 約36億円

■スケジュール

令和8年8月 建物本体着工

令和10年3月 工事完了（予定）

3 旦過地区再整備事業スケジュール

	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
A地区	建築					
BC地区		建築				
D地区	①	BC工事借地・造成				
	②			造成		
E地区				造成		
川端地区 (河川事業)				解体工事		
					護岸工事	